

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費

事業名 共同利用模範牧場土地借上料

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 畜産振興課 畜産基盤係 電話番号：058-272-1111(内2878)

E-mail： c11437@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,780 千円 (前年度予算額： 16,166 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	16,166	0	0	0	0	0	0	0	16,166
要求額	14,780	0	0	0	0	0	0	0	14,780
決定額	14,780	0	0	0	0	0	0	0	14,780

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

牧場設置以降、東濃牧場においては恵那市を通して多数の地権者から土地の賃借を行っている。土地はS46から借りており、第Ⅰ期(20年, S46-H2)、第Ⅱ期(10年, H3-12)、第Ⅲ期(10年, H13-22)、第Ⅳ期(10年, H23-R2)そして現在第Ⅴ期(10年, R3-R12)目であり、令和3年度からの新たな契約を締結したところである。

なお、東濃牧場は、敷地のすべてが借地であり、契約更改時期の令和2年度に地権者との話し合いを行い、第Ⅴ期の契約(R3~R12)は、21.0円/坪(2円値下げ)で妥結している。

飛騨牧場においては大部分が県有地であるが、一部について、国(森林管理署、国有林野)及び高山市から土地の賃借を行っている。

(2) 事業内容

県営の公共牧場である東濃牧場、飛騨牧場の用地に係る土地借上料の支払いを行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

全額県費（一般財源）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
使用料及び 賃借料	14,780	(1) 東濃牧場
		【借上土地所在地】 恵那市長島町鍋山 ほか
		【借上先】 恵那市
		【地目】 山林等
		【面積】 2,291,463㎡ (693,164坪)
		【要求額】 14,556,000円 (坪単価：21.0円/坪)
		(2) 飛騨牧場
		【借上土地所在地】 高山市清見町大字巣野俣 龍ヶ峰国有林40
		【借上先】 飛騨森林管理署
		【地目】 山林等
【面積】 355㎡		
【要求額】 4,100円 (国有林野使用許可書第7条による)		
(3) 飛騨牧場		
【借上土地所在地】 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1		
【借上先】 高山市		
【地目】 山林等		
【面積】 172,817㎡		
【要求額】 219,000円		
合計	14,780	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

県営公共牧場の安定利用のために、土地の賃借は引き続き必要である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 県営公共牧場である東濃牧場、飛騨牧場の用地に係る土地借上を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

賃貸借契約書に基づく土地の使用料の支払いの予算であるため、指標の設定にそぐわない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>【借上土地所在地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東濃牧場 恵那市長島町鍋山ほか 2,291,463m² ・飛騨牧場 高山市清見町大字巣野俣 竜ヶ峰国有林40 355m² ・飛騨牧場 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1 172,817m² <p>本事業により昭和46年度の牧場設置以来、県営公共牧場の安定的な利用が可能となっている。</p>
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価)	県営公共牧場の安定利用のためには、継続していく必要がある。
2	
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 借上料の坪単価及び低利用土地の返還等については、地権者等の理解を得ながら、引き続き調整していく必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県営公共牧場の安定利用のためには、継続していく必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	